



プレスリリース

2019年3月20日

モルフォが日本最大級の人工知能専門展「第3回 AI・人工知能 EXPO」へ出展 ～AI を駆使した画像認識技術を紹介～

【概要】

株式会社モルフォ（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：平賀 督基、以下 モルフォ）は、2019年4月3日（水）～5日（金）に東京ビッグサイトで開催される「第3回 AI・人工知能 EXPO」に出展します。

モルフォは、AI（人工知能）を駆使した「画像認識技術」のソフトウェアを提供し、外観検査、写真の自動分類、構造物の劣化診断などにおける多数の採用実績と、実運用レベルまで精度を向上させるノウハウを有しています。今回は、AI を用いた物体検出技術や、AI 推論ミドルウェア『SoftNeuro®』などを展示、紹介します。

【出展内容】

- 物体検出技術『Morpho Deep Detector™』の各種デモ
- セマンティックセグメンテーション※1のデモ（FPGA ボードによる AI 推論）
- AI 推論ミドルウェア『SoftNeuro®』（<https://www.morphoinc.com/technology/sie>）の各種デモ

※1：セマンティックセグメンテーションとは、AI を用いた画像認識技術の一つで、画像の各ピクセルが何を意味するのか（人物、車、道路、空など）を判別する技術です。

<出展ブース番号>

- 5-12

【第3回 AI・人工知能 EXPO について】

会期：2019年4月3日（水）～5日（金）10:00～18:00

会場：東京ビッグサイト 青海展示棟

WEB サイト：<https://www.ai-expo.jp/ja-jp.html>

無料招待券申込：<https://contact.reedexpo.co.jp/expo/AI/?lg=jp&tp=inv&ec=AI>

【株式会社モルフォについて】

モルフォは、「画像処理技術／AI（人工知能）」の研究開発主導型企業です。高度な「画像処理技術」を組み込みソフトウェアとして、国内外のスマートフォン市場、放送局やポストプロダクションを中心にグローバルに展開しています。また、カメラが捉えた画像情報をデバイスやクラウドに集約し解析する、AIを駆使した「画像認識技術」を車載機器、ファクトリーオートメーション、医療分野などへ提供しています。様々なイノベーションの実現をモルフォのイメージング・テクノロジーで幅広くサポートしてまいります。

所在地：東京都千代田区西神田3丁目8番1号 千代田ファーストビル東館12階

代表者：代表取締役社長 平賀 督基（まさき）、【博士（理学）】

設立：2004年5月26日

資本金：1,771,213千円（2019年1月31日現在）

事業内容：画像処理技術の研究開発および製品開発ならびにライセンスング

ホームページ：<http://www.morphoinc.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/morphoinc>

【お問合せ先】

株式会社モルフォ 広報担当：大野

TEL：03-6673-4332（受付：平日10時～18時）

お問合せフォーム：<http://www.morphoinc.com/contact>

*モルフォ、Morpho およびモルフォロゴは株式会社モルフォの登録商標または商標です。